

## 実践型社会起業家論シラバス

■科目名：実践型社会起業家論／Social Entrepreneurship

■担当教員：八木 陽一郎

■単 位：2

■配当年次：1， 2年次

### ■本講座の特色

社会起業家とは、地域や社会への貢献をミッションとし、事業性と社会性のバランスをとりながらその活動を持続的に発展させ、地域の人々や社会と協働的かつ互恵的な関係を構築する人々や組織を指す言葉です。

本講座はこのような社会起業家の実践力の開発に重点を置いて設計されています。したがって授業が知識伝達のみならず、ワークショップなど体験型の授業形態をふんだんに取り入れています。

具体的なテーマとしては、ビジネスモデルや会計、ファンドレイジングなど社会起業家として理解しておきたい実践的かつ基礎的なポイントを押さえながらも、特に今年度は「コミュニケーションと組織開発」に大きな焦点をあてていきます。これは多くの社会起業家の組織活動がミッションによってドライブされ、ボランティアに近い形態で発足することが多く、参加者を金銭的な動機づけのみによっては動かしにくいというマネジメント上の難しさを考慮するからです。

自律的な個人が協働し全体としての創造性を高める、対話と内省によって場の進化を引き起こす、このようなテーマに対する具体的なノウハウやスキルを、コーチング、クラウニング、ドラムサークル、ワールド・カフェ、アプリシエイティブ・インクワイアリ、リフレクティブ・ミーティングなど様々な分野を開拓する第一線のプロフェッショナルの講義によって提供したいと考えています。

主な受講対象者は、自分達の住む地域をもっと活性化させたい方、NPOやボランティア活動のマネジメントを学びたい方や支援をしたい方、社会的なミッションと事業性を両立させたい方、社会起業家に対する効果的な支援を学びたい方などです。望ましい受講生像を一言で言えば、志が高く、自分ごととして考えられる範囲や対象が広く大きい方です。

本講座は、地域マネジメント研究科の学生のみに限らず、人数の制限はありますが一般の方も聴講生として受け入れます。このことを通じて地域の活性化により幅広く役立ちたいと考えています。また、一般の方々にも開かれた授業を行うことを意図して、教室も大学ではなく高松丸亀町商店街の壺番街4階カルチャールーム1・2を使用させていただきます。

#### ■授業日程と各授業の講師とテーマ

第1回・第2回：10月7日（水） 6・7限

伊藤健氏（SVP 東京）「社会起業家の挑戦とその支援」

第3回・第4回：10月14日（水） 6・7限

青葉航氏（インスパイア代表、起業コーチ）

「情熱・ワクワク感からの社会起業 ～あなたのテーマは身近なところにある！」

第5回・第6回：10月28日（水） 6・7限

村上純子氏（緊急クラウン・ジャポン代表）「遊びゴコロに火をつけろ！（仮）」

第7回：11月11日（水） 6限

横山史氏（NPO 法人 Eyes）

「実践の現場から～四国にチャレンジを育む土壌を～」

第8回：11月11日（水） 7限

中橋恵美子氏（NPO 法人 わははネット）

「ピンチをチャンスに。

自らのつまずき体験をチャンスに生かしたコミュニティビジネスの発想」

第9回・第10回：11月18日（水） 6・7限

徳永洋子氏（日本ファンドレイジング協会）「善意のお金を集める仕組み」

第11回・第12回：11月25日（水）6・7限

脇坂誠也氏（税理士）

「社会起業家にとっての会計の役割～NPO 会計の基礎と未来の会計基準を学ぶ」

第13回・第14回：11月28日（土）6・7限

佐々木薫氏（DRUMAGIK）「ドラムのリズムでひとつになろう！（仮）」

第15回・第16回：11月29日（日）3・4・5限

佐々木薫氏（DRUMAGIK）「ワールド・カフェで創造しよう！（仮）」

第17回・第18回：12月9日（水）6・7限

永井恒男氏（野村総合研究所）

「組織の「本気」を創り出す組織開発 ～企業変革のスキルと事例紹介」

第19回・第20回：12月15日（水）6・7限

加藤雅則氏（組織インタビュアー）

「組織の物語を紡ぐ1 ～対話が拓く新しいマネジメント～」  
～対話が拓く新しいマネジメント～」

第21回・第22回：12月16日（水）6・7限

加藤雅則氏（組織インタビュアー）

「組織の物語を紡ぐ2 ～対話が拓く新しいマネジメント～」

第23回・第24回：1月13日（水）6・7限

広石拓司氏（エンパブリック代表）

「”自発的な参加”のデザインとマネジメント  
～ワークショップ・デザインとサークル・マネジメントから」

第25回・第26回・第27回：2月7日（日）3・4・5限

樋栄ひかる氏（Ena Communication 代表）

「閃き脳を鍛えてコミュニケーション能力向上！」

6限は18:20にスタートします。3限は13:00にスタートします。

90分1コマで2コマ連続が基本となっています。11月29日および2月7日のみ3コマ連続です。

#### ■教室

高松丸亀町商店街の壺番街4階カルチャールーム1・2またはレッツホール

#### ■成績評価

授業への貢献（発言などによって他の受講生にプラスの刺激を与えることや、クラス全体をひとつのチームと考えた時にチームプレイとして評価される行動を特に奨励する）、出席、最終レポート（授業で学んだ内容に関連したテーマを課す）、以上の3点を総合的に勘案して評価します。

#### ■聴講生の受け入れについて

本講座は日本財団より助成を受けて開講されます。このおかげで香川大学大学院地域マネジメント研究科の正規の学生以外に一般の方々から20名の聴講生を受け入れる事が可能になりました。聴講の申込みは、八木研究室ホームページ (<http://yagi-lab.com/mail>) よりお申し込みください。お申し込みの際は、件名に“聴講申込み”と記入し、氏名とEメールの欄を入力し、メッセージ欄にご職業と受講にあたっての一言を明記してください。

応募者多数の場合は選考をさせていただきますのでご了承ください。締め切りは9月28日(月)。選考結果の通知はEメールにてお伝えします。

#### ■謝辞

本授業は日本財団および高松丸亀町商店街振興組合より授業の実施に関する助成と支援を頂いて実施されます。ここに記して謝意を表します。

本講座は日本財団の助成講座です

